

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かな子どもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第12号 R2. 1. 15

豊能町 保幼小中一貫教育グランドデザイン(素案)づくり

豊能町のこれからの教育をどのように進めていくのかについて、素案づくりを始めました。第9号で掲載しました「めざす子ども像(案)」「進め方(案)」「重点施策(案)」を含めて、今回は「重点施策(案)」の具体的な取組み「グローバル人材の育成」についてお知らせいたします。

【豊能町 教育のキャッチフレーズ】

「**豊**かな自然」と「**豊**かな人材」を活かし「**豊**かな子ども」を育てる 豊能町

【めざす子ども像案】豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども

【進め方案】 地域・保護者・教職員みんなで責任をもって、
一貫性・継続性・発展性を大切にした教育をめざす

【重点施策案】・確かな学びと豊かな心の育成

- ・グローバル人材の育成 ※グローバル(世界)とローカル(地域)を合わせた言葉で、どちらの視点も持てる豊かな人材のこと。
- ・学校、家庭、地域の協働した取組み



保幼小中一貫教育推進についての保護者説明会

令和2年 1月19日(日) 中央公民館 14:00～

1月24日(金) 西公民館 19:00～

※保護者説明会では、教育委員会や町部局より検討状況を報告させていただき、保護者の皆様等の意見をお伺いする時間を設けながら行いたいと思います。

○グローバル人材の育成 具体的な取組み

これからの時代に「グローバル人材」に求められることとして、語学力のみならず、相互理解や価値創造力、社会貢献意識など、様々な要素が想定されています。

「とよの未来科(仮称)」の学習を推進

- ❖「とよの学(ふるさとを学ぶ)」を学びながら、「豊能町の未来」のために自分たちにできることを考え、主体的に学習を進めます。

グローバル英語の充実

- ❖小学校から「使える英語」を目指して「会話・表現活動」等を充実させます。
- ❖中学校は小学校の取組みを踏まえて、「英語の多読・発表」等を充実させます。

豊かなコミュニケーション力と言語活動の充実

- ❖異学年交流や地域の方との交流、多文化交流等を通して、様々な人とコミュニケーションをとる機会を増やします。
- ❖各教科の学習の中で、「伝え合う活動」「説明や発表する活動」を充実させます。

系統的・継続的なキャリア教育の推進

- ❖保幼小中一貫教育の中で、系統的なカリキュラムを作成し、キャリアパスポート等を活用して、継続的な取組みを進めながら、子どもたちの将来の夢や志を15年間かけて育みます。

国際交流(検討)

- ❖高山右近生誕の地である豊能町。その右近が人生の最後を迎えたフィリピンの大学と本町の子どもたちとの交流を行なえるよう検討を進めます。
(スカイプ(WEBを通じて映像等を送る)等活用)

